



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月29日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東
 コード番号 7309 URL <https://www.shimano.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 泰三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員ESG推進部・コーポレートガバナンス統括部・経理部管掌 (氏名) 金井 琢磨 (TEL) 072-223-3254
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	334,879	△10.8	50,651	△29.7	58,262	△39.4	41,343	△31.3
2023年12月期第3四半期	375,264	△19.8	72,086	△43.0	96,221	△35.8	60,169	△47.0

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 65,204百万円(△44.3%) 2023年12月期第3四半期 117,059百万円(△36.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	461.71	—
2023年12月期第3四半期	665.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	896,089	824,793	91.9
2023年12月期	871,731	802,396	91.9

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 823,711百万円 2023年12月期 801,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	142.50	—	142.50	285.00
2024年12月期	—	154.50	—		
2024年12月期(予想)				154.50	309.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	450,000	△5.1	66,000	△21.1	77,500	△25.0	56,000	△8.4	626.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	89,380,000株	2023年12月期	90,022,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	53,981株	2023年12月期	56,027株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	89,543,816株	2023年12月期3Q	90,433,672株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、ウクライナ侵攻の長期化・中東情勢の緊迫化による地政学リスクや中国経済の停滞等が景気下押しの要因となったものの、高インフレの落ち着きなどを背景に、世界経済は踊り場を抜けて持ち直しの動きが見え始めました。

欧州では、累積的な金融引き締め政策の影響が和らいだ結果、個人消費の持ち直しが進み、景気回復の兆しが見え始めました。

米国では、堅調な個人消費が景気を下支えたものの、労働市場の鈍化から景気拡大のペースは緩やかなものとなりました。

中国では、長引く不動産不況と個人消費の低迷により、景気は力強さを欠きました。

日本では、所得環境の改善による個人消費の持ち直しやインバウンド需要の増加に支えられ、景気は緩やかな回復が継続しました。

このような環境の下、自転車、釣具への需要は引き続き弱含みであり、当第3四半期連結累計期間における売上高は334,879百万円（前年同期比10.8%減）、営業利益は50,651百万円（前年同期比29.7%減）、経常利益は58,262百万円（前年同期比39.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は41,343百万円（前年同期比31.3%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 自転車部品

長期的なトレンドとして自転車への高い関心が続くなか、小売店の店頭在庫に進展の動きが見え始めましたが、完成車の市場在庫は高い水準で推移しました。

海外市場においては、欧州市場では、春先の天候不順によって完成車店頭販売は弱含みで推移し、完成車の市場在庫はやや高めの水準で推移しました。

北米市場では、自転車への関心は底堅く、完成車の市場在庫は調整が進みつつあるものの、店頭販売は軟調に推移しました。

アジア・オセアニア・中南米市場においては、個人消費の低迷が継続し、完成車の店頭販売は低調に推移し、市場在庫は高い水準で推移しました。中国市場では、サイクリング全般の人気の継続し、完成車の店頭販売はロードバイクを中心に好調に推移し、市場在庫は適正レベルを維持しました。

日本市場においては、完成車価格の高騰もあり、店頭販売は低調に推移し、市場在庫の調整は継続しました。

このような市況の下、ロードバイク向けコンポーネント「SHIMANO 105」やグラベル専用コンポーネント「SHIMANO GRX」などの製品にご好評をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は253,861百万円（前年同期比12.3%減）、営業利益は41,342百万円（前年同期比26.1%減）となりました。

② 釣具

世界的に過熱気味であった釣具の需要が落ち着き、販売は弱含みで推移した中、市場在庫の調整に進展の動きが見え始めました。

日本市場においては、釣り愛好家の購買意欲が堅調であった一方で、市場在庫の調整は継続し、猛暑や悪天候の影響を受けて販売は力強さを欠きました。

海外市場においては、北米市場では、安定した需要に支えられ、販売は堅調に推移し、市場在庫の適正化が進みました。

欧州市場では、販売は依然として弱含みで推移したものの、市場在庫の調整は進展しました。

アジア市場では、個人消費の鈍化と悪天候の影響を受け、販売は力強さを欠き、市場在庫は高めに推移しました。

豪州市場では、良好な天候と釣況に支えられ、販売は好調に推移し、市場在庫は適正水準を維持しました。

このような市況の下、新製品のベイトリール「OCEA CONQUEST CT」、新製品のスピニングリール「BB-X TECHNIUM FIRE BLOOD」が高い評価を受けるとともに、引き続きスピニングリールの「TWIN POWER」などの製品に多くのご注文をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は80,690百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益は9,323百万円（前年同期比42.4%減）となりました。

③ その他

当セグメントの売上高は327百万円（前年同期比5.9%減）、営業損失は14百万円（前年同期は営業損失31百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は896,089百万円（前連結会計年度比24,357百万円の増加）となりました。これは、建設仮勘定が15,904百万円、仕掛品が4,205百万円、受取手形及び売掛金が3,797百万円、建物及び構築物が3,247百万円それぞれ増加し、商品及び製品が3,536百万円、機械装置及び運搬具が1,993百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

負債合計は71,295百万円（前連結会計年度比1,960百万円の増加）となりました。これは、買掛金が4,322百万円増加し、製品保証引当金が2,093百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は824,793百万円（前連結会計年度比22,397百万円の増加）となりました。これは、為替換算調整勘定が22,822百万円増加し、利益剰余金が1,086百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間において、ドル安の進行に伴うアジア通貨高の影響から営業外費用が発生したこと等を踏まえ、次のとおり変更いたします。

2024年12月期 通期連結業績予想数値の変更（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	450,000	66,000	100,000	77,000	862.01
今回修正予想 (B)	450,000	66,000	77,500	56,000	626.92
増減額 (B-A)	—	—	△22,500	△21,000	
増減率 (%)	—	—	△22.5	△27.3	
前期実績 (2023年12月期)	474,362	83,653	103,369	61,142	676.77

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	493,933	495,762
受取手形及び売掛金	31,602	35,400
商品及び製品	74,293	70,756
仕掛品	31,771	35,976
原材料及び貯蔵品	6,424	7,159
その他	15,071	14,300
貸倒引当金	△342	△445
流動資産合計	652,753	658,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	76,763	80,010
機械装置及び運搬具(純額)	33,005	31,012
土地	14,317	14,575
リース資産(純額)	5,433	5,405
建設仮勘定	22,994	38,899
その他(純額)	5,468	5,042
有形固定資産合計	157,982	174,945
無形固定資産		
のれん	1,898	1,564
ソフトウェア	13,225	13,349
その他	6,864	9,277
無形固定資産合計	21,989	24,191
投資その他の資産		
投資有価証券	23,781	24,026
繰延税金資産	9,693	8,449
退職給付に係る資産	2,804	2,668
その他	3,174	3,349
貸倒引当金	△447	△450
投資その他の資産合計	39,006	38,042
固定資産合計	218,977	237,179
資産合計	871,731	896,089

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,025	15,348
未払法人税等	5,737	5,450
賞与引当金	3,041	4,344
役員賞与引当金	141	108
製品保証引当金	16,017	13,924
その他	25,870	25,122
流動負債合計	61,834	64,298
固定負債		
繰延税金負債	3,179	2,663
退職給付に係る負債	1,253	1,340
その他	3,067	2,992
固定負債合計	7,500	6,997
負債合計	69,334	71,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,613	35,613
資本剰余金	5,640	5,640
利益剰余金	647,172	646,086
自己株式	△1,264	△1,415
株主資本合計	687,162	685,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,902	5,863
為替換算調整勘定	109,101	131,923
その他の包括利益累計額合計	114,003	137,786
非支配株主持分	1,230	1,082
純資産合計	802,396	824,793
負債純資産合計	871,731	896,089

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	375,264	334,879
売上原価	228,687	204,402
売上総利益	146,576	130,476
販売費及び一般管理費	74,489	79,825
営業利益	72,086	50,651
営業外収益		
受取利息	13,773	17,653
受取配当金	615	481
為替差益	10,227	-
その他	816	1,442
営業外収益合計	25,432	19,577
営業外費用		
支払利息	152	80
寄付金	943	875
為替差損	-	9,037
その他	202	1,973
営業外費用合計	1,298	11,966
経常利益	96,221	58,262
特別損失		
無償点検関連費用	17,074	-
工場建替関連費用	833	66
特別損失合計	17,908	66
税金等調整前四半期純利益	78,312	58,196
法人税、住民税及び事業税	22,111	16,446
法人税等調整額	△4,166	211
法人税等合計	17,945	16,658
四半期純利益	60,367	41,538
非支配株主に帰属する四半期純利益	197	195
親会社株主に帰属する四半期純利益	60,169	41,343

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	60,367	41,538
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,758	960
為替換算調整勘定	54,934	22,705
その他の包括利益合計	56,692	23,666
四半期包括利益	117,059	65,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,692	65,126
非支配株主に係る四半期包括利益	367	78

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2023年4月25日開催の取締役会決議に基づき、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、2024年2月27日に普通株式200,000株を取得しました。また、2024年4月23日開催の取締役会決議に基づき、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、2024年5月17日に普通株式442,000株を取得しました。この結果、単元未満株式の買取りによる増加も含め、当第3四半期連結累計期間において自己株式が16,015百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2024年3月19日開催の取締役会決議に基づき、2024年3月27日に自己株式200,000株の消却を行いました。また、2024年7月30日開催の取締役会決議に基づき、2024年8月6日に自己株式442,000株の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が6百万円、利益剰余金が15,808百万円、自己株式が15,814百万円それぞれ減少しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
一時点で移転される財	289,443	85,472	348	375,264	—	375,264
一定の期間にわたり移転 される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	289,443	85,472	348	375,264	—	375,264
外部顧客への売上高	289,443	85,472	348	375,264	—	375,264
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	289,443	85,472	348	375,264	—	375,264
セグメント利益又は損失(△)	55,917	16,200	△31	72,086	—	72,086

(注) 1 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 売上高には、顧客との契約から生じる収益とそれ以外の収益を含めておりますが、そのほとんどが顧客との契約から生じる収益であり、その他の収益に重要性はないため、区分表示しておりません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
一時点で移転される財	253,861	80,690	327	334,879	—	334,879
一定の期間にわたり移転 される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	253,861	80,690	327	334,879	—	334,879
外部顧客への売上高	253,861	80,690	327	334,879	—	334,879
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	253,861	80,690	327	334,879	—	334,879
セグメント利益又は損失(△)	41,342	9,323	△14	50,651	—	50,651

(注) 1 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 売上高には、顧客との契約から生じる収益とそれ以外の収益を含めておりますが、そのほとんどが顧客との契約から生じる収益であり、その他の収益に重要性はないため、区分表示しておりません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	17,307百万円	18,452百万円